



## 現在進めている取り組みの方向性

### 人が集まる場の形成

- ・テーマ型コミュニティ(花と緑・防災・学び等)の形成
- ・多世代(子ども～高齢者)の接点醸成

### 共感づくりの促進

- ・自治会区域を越えてのアプローチ
- ・ホームページ/SNSを活用した情報発信

### 参加や活躍の機会増加

- ・小中高校生の自治会活動への参加
- ・自治会区域等にある地域活動団体との連携

## 既存事業

- ・行政連携事業  
情報連携(掲示板・回覧板)、防犯防災(防犯カメラや私道街路灯の維持管理、防災訓練)、交通安全運動など
- ・会員向け事業  
新入学の御祝(小学生・中学生)、ラジオ体操、お祭り、長寿の御祝、健康セミナー、新年会、懇親バス旅行等

既存事業では、一定の地域住民のニーズを充足しているものの、社会変化に応じた活動のアップデートが必要(→2020年度からPJ活動を開始)

## 目指す姿

- ・住民が主体的にコミュニティ活動に参加している
- ・各自が出来ることを持ち寄り、地域の課題解決や地域交流に取り組んでいる
- ・参加や運営を通して自己成長が得られている

地域に  
貢献



ソーシャル  
キャピタル  
向上

やりたい気持ち

### 《お伝えしたいこと①：団体の位置づけ》

下五自治会は、地域の住民有志で構成する任意団体であり、地域をより良くしたい方や地域との関わりに関心のある方を中心に支えられています。加入・退会は自由で、賃貸マンション等にお住まいの方の加入も歓迎です。

誰もが安心安全に過ごせる地域を目指して活動していますので、今後とも地域の方々からのご支援(会員として支える、行事に参加する、運営委員として行事に関与する、役員として運営に参画する等)を頂けると嬉しいです。

### 《お伝えしたいこと③：地域連携》

※1:自治会員が運営に関与又は下五自治会区域内に活動拠点がある団体  
※2:今後連携を予定

持続可能な街として、住環境の維持や地域をより良い状態にしていくためには公助に加えて地域での共助の取り組みが不可欠です。下五自治会では地域で活動する非営利団体と積極的に連携を進め、地域で必要とされていることにみんなで取り組むことを進めています。

- ・南泉公園グリーンクラブ※1
- ・不動プロボノネットワーク※1
- ・ネイバーフード
- ・りぷりんと目黒りあん※1※2
- ・めぐろパパネットワーク※1※2

### 《お伝えしたいこと②：運営の主体性》

従来から、下五自治会としては町会加入により会員に負担が生じる運営はせず、自治会員にお願いしていることは班長(輪番※1)のみです。役員は地域の有志が担っています。役員も含めて「出来る人が出来る時に出来ること」を活動のモットーとして、それぞれの主体性を重視し、望まないことを自治会員や役員等に求めることはありません。

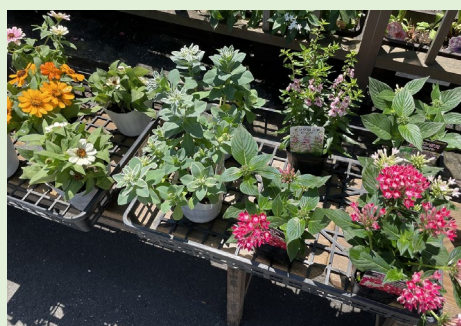
※1:班長は、班により数年～十数年に1回程度の頻度で、主に1年間の回覧板管理をお願いしています

## 過去5年間の行事への参加状況(年度内延べ数)

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
既存事業	714名	666名	225名	224名	276名
プロジェクト活動 (上段は直接参加者数、 下段は周知物等の戸別配布数)	実施なし	実施なし	342名 2,800軒	212名 1,800軒	521名 2,520軒

2020年度はステイホーム参加、2021年度はオンライン参加併用、2022年度は対面機会を増やし地域住民との接点を形成。外部財源の確保や新機軸の行事にて活動のすそ野を広げることに尽力。

## プロジェクト活動例



グリーンガーデンPJ  
(地域緑化活動：季節の草花)



グリーンガーデンPJ  
(地域緑化活動：綿花栽培)



下五キャンパスPJ  
(映画上映会&SDGs講演会)



みんなで考える防災PJ  
(防災啓発活動：防災マップ)



みんなで考える防災PJ  
(防災啓発活動：グッズ配布)



みんなのシェアで創るまちPJ  
(フードドライブ)